

東

# 2025年9月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年11月14日

上場会社名 株式会社アビスト 上場取引所

コード番号 URL https://www.abist.co.jp 6087

(氏名) 進 顕 代 表 者 (役職名) 代表取締役社長

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 藤田 知哲 (TEL) 0422-26-5960 配当支払開始予定日 2025年12月22日

定時株主総会開催予定日 2025年12月19日 有価証券報告書提出予定日 2025年12月18日

決算補足説明資料作成の有無 :有 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

# 1. 2025年9月期の業績(2024年10月1日~2025年9月30日)

売上高

# (1)経営成績

(%表示は対前期増減率)						
	当期純利益					

	百万円	%	百万円	%		百万円	%	百万円	%	
2025年9月期	10, 627	6. 2	963	6. 7		977	7. 9	649	6. 3	
2024年9月期	10, 002	5. 2	903	23. 3		905	22. 0	611	△16.2	
	1株当たり 当期純利益		在株式調整後 1 株当たり 当期純利益	自己当期純			総資産 常利益率	売上 営業利	売上高 営業利益率	
	円 銭		円 銭		%			%	%	
2025年9月期	163. 24		_		9. 1		1	0. 2	9. 1	
2024年9月期	153. 55		_		9. 1			9. 7	9.0	

営業利益

(参考) 持分法投資損益

2025年9月期 一百万円

2024年9月期 一百万円

経常利益

### (2)財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	9, 769	7, 405	75. 8	1, 861. 03
2024年9月期	9, 380	6, 859	73. 1	1, 723. 72
/ <del>4 +\ 4 - 1 / 4 +</del>	0005 /= 0 17 #17	7 405	00045 - = 115 0	^=^=

(参考) 自己資本 2025年9月期 7,405百万円 2024年9月期 6.859百万円

### (3) キャッシュ・フローの状況

( ) ( ) ( ) ( ) ( )									
	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高					
	百万円	百万円	百万円	百万円					
2025年9月期	445	△343	△446	4, 143					
2024年9月期	572	12	△406	4, 488					

## 2. 配当の状況

	年間配当金						配当金総額	配当性向	純資産	
	第1四半	期末	第2四半期	末	第3四半期末	期末	合計	(合計)		配当率
	円	銭	円:	践	円銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年9月期		_	0.0	0	_	102. 00	102.00	405	66. 4	6. 1
2025年9月期		_	0.0	0	_	102. 00	102.00	405	62. 5	5. 7
2026年9月期(予想)		_	0. 0	0	_	102. 00	102. 00		68. 8	

# 3. 2026年9月期の業績予想(2025年10月1日~2026年9月30日)

### (%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

			( /	01X/1/10V	温力でと			十四日十刻相顺十二		
	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり当期純 利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	5, 400	3. 7	290	△42.4	290	△43.7	200	△26.3	50. 26	
通期	11, 200	5. 4	850	△11.8	850	$\triangle 13.0$	590	△9.2	148. 27	

# ※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

④ 修正再表示

③ 期中平均株式数

2025年9月期	3,980,000 株	2024年9月期	3,980,000 株
2025年9月期	842 株	2024年9月期	586 株
2025年9月期	3,979,300 株	2024年9月期	3,979,500 株

: 無

- ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信【添付資料】3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1.	経営成績等の概況	2
	(1)経営成績の概況	2
	(2) 財政状態の概況	2
	(3) キャッシュ・フローの概況	3
	(4) 今後の見通し	3
2.	会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3.	財務諸表及び主な注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	(1) 貸借対照表	4
	(2) 損益計算書	3
	(3) 株主資本等変動計算書	7
	(4) キャッシュ・フロー計算書	9
	(5) 財務諸表に関する注記事項	C
	(継続企業の前提に関する注記)	
	(損益計算書関係に関する注記)	
	(セグメント情報等)	
	(持分法損益等)1	
	(1株当たり情報)	3
	(重要な後発事象)	3

## 1. 経営成績等の概況

### (1)経営成績の概況

当事業年度における世界経済は、通商政策の影響から、一部の地域においては足踏みがみられます。また関税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響も現れており、今後の米国の政策動向による、景気の下振れリスク、金融資本市場の変動に留意する必要があります。

我が国経済においても、前述の通商政策等により、自動車産業を中心に影響はみられるものの、雇用・所得環境の改善により緩やかな回復が期待されます。労働力人口は減少傾向にあり、人手不足感は引き続き高い水準です。

当社が主力事業を展開する自動車業界及び自動車部品業界においては、今後も技術分野の継続的なイノベーションが見込まれます。脱炭素化に向けた世界的な流れは持続しており、次世代技術の開発に向けた研究開発投資は継続するものとみられます。主力とする設計開発アウトソーシング事業は、生産の上流工程であるため、自動車メーカーの工場稼働停止や減産が直接契約解除等に影響する可能性は低いとみておりますが、通商政策の動向等による景気の下振れリスクが深刻化した際などには業績に影響を及ぼす可能性もあるため、業界の動きを注視する必要があります。

以上のような事業環境のもと、当社はより付加価値が高いソリューション提案型企業「デジタルソリューション企業」を目指し、既存事業のみならず積極的に新規事業の推進に励んでまいりました。主力となる設計開発アウトソーシング事業における単価改善が進捗し、売上高は106億27百万円(前年同期比6.2%増)、営業利益は9億63百万円(同6.7%増)、経常利益は9億77百万円(同7.9%増)、当期純利益は6億49百万円(同6.3%増)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### ①設計開発アウトソーシング事業

当セグメントにおきましては、売上高は105億17百万円(前年同期比6.8%増)となり、セグメント利益(営業利益)は18億39百万円(同4.7%増)、セグメント利益(営業利益)率17.5%となりました。主に単価改善の進捗及び請負の要員増加により売上高及び営業利益に貢献しました。

#### ②美容·健康商品製造販売事業

当セグメントにおきましては、売上高は1億44百万円(前年同期比1.9%減)、セグメント利益(営業利益)は23百万円(前年同期は営業損失0百万円)、セグメント利益(営業利益)率15.9%となりました。主に配送形態の効率化に伴う発送費の削減がセグメント利益に寄与しました。

### ③不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、売上高は60百万円(前年同期比1.5%減)となり、セグメント利益(営業利益)は21百万円(同18.3%減)、セグメント利益(営業利益)率35.9%となりました。賃貸物件は引き続き高稼働しておりますが、当事業年度内の入退去に伴う業務委託契約料の支払い等によりセグメント利益が減少しました。

(注)前事業年度において、3Dプリント事業を廃止したことに伴い、当事業年度から「3Dプリント事業」の報告セグメントを廃止しております。

## (2) 財政状態の概況

当事業年度末における総資産は97億69百万円となり、前事業年度末に比べ3億88百万円の増加となりました。これは、主に投資有価証券の増加によるものです。負債合計は23億63百万円となり、前事業年度末に比べ1億57百万円の減少となりました。これは主に未払金の減少によるものです。純資産合計は74億5百万円となり、主にその他有価証券評価差額金及び利益剰余金の増加により前事業年度末に比べ5億45百万円の増加となりました。

### (3) キャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、41億43百万円(前年同期比7.7%減)となりました。

当事業年度末における各キャッシュ・フローの状況とその主な内訳は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は、4億45百万円(前年同期比22.2%減)となりました。この主な内訳は、税引前当期 純利益9億29百万円、未払金の減少2億32百万円となっております。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は、3億43百万円(前年同期は12百万円の収入)となりました。この主な内訳は、関係会社出資金の払込による支出1億31百万円、無形固定資産の取得による支出1億25百万円となっております。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用した資金は、4億46百万円(前年同期比9.8%増)となりました。この主な内訳は、配当金の支 払額4億5百万円となっております。

# (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきまして、人材獲得競争の過熱や、転職市場の活況にともなう人材流動化の流れを受け、当社においては人材確保および人材育成へのさらなる注力が求められます。そのため、2026年9月期は、組織管理体制・内部統制の強化を中心とした人材投資に重点を置き、特にリーダー層・管理職の育成を強化することで、技術者の受入枠のさらなる拡大を目指します。また引き続き一段階上の契約単価改善を実施することで、収益性の維持・向上を図ります。

このような見通しのもと、次期(2026年9月期)につきましては、売上高112億円、営業利益8億50百万円、経常利益8億50百万円、当期純利益5億90百万円を見込んでおります。

なお、上記の業績見通し等は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

### 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で財務諸表を作成しております。 なお、将来のIFRS(国際財務報告基準)適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく 方針であります。

# 3. 財務諸表及び主な注記

# (1) 貸借対照表

		(単位:千円)
	前事業年度 (2024年9月30日)	当事業年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4, 488, 541	4, 143, 252
売掛金	1, 439, 941	1, 652, 851
商品及び製品	43	56
仕掛品	46, 144	56, 020
原材料	10, 106	5, 742
前払費用	123, 860	134, 888
その他	29, 937	51, 180
流動資産合計	6, 138, 575	6, 043, 993
固定資産		
有形固定資産		
建物	1, 213, 564	1, 229, 915
減価償却累計額	△277, 913	△313, 119
減損損失累計額	△15, 174	△15, 174
建物(純額)	920, 476	901, 621
構築物	33, 255	33, 255
減価償却累計額	△12, 590	△13, 049
減損損失累計額	<u>△</u> 11, 993	△11, 993
構築物(純額)	8, 671	8, 212
機械及び装置	871, 288	785, 909
減価償却累計額	△445, 292	$\triangle 416,094$
減損損失累計額	△424, 609	△368, 642
機械及び装置(純額)	1, 386	1, 172
車両運搬具	14, 032	12, 037
減価償却累計額	△14, 032	△12, 03°
減損損失累計額	<u>1, 00_</u> △0	
車両運搬具(純額)	0	
工具、器具及び備品	255, 278	291, 439
減価償却累計額	△208, 654	△194, 719
減損損失累計額	$\triangle 4,554$	△4, 036
工具、器具及び備品(純額)	42, 069	92, 683
土地	993, 400	993, 400
有形固定資産合計	1, 966, 005	1, 997, 093
無形固定資産	1, 300, 000	1, 001, 00.
ソフトウエア	79, 787	150, 61
その他	793	699
無形固定資産合計	80, 581	151, 31
投資その他の資産	00, 001	101, 01.
投資有価証券	738, 504	1, 188, 23
以具有 III	730, 304	131, 16
長期前払費用	0 650	10, 809
	8, 658	
繰延税金資産 その他	359, 468	149, 89
	1 105 200	96, 58
投資その他の資産合計	1, 195, 280	1, 576, 690
固定資産合計	3, 241, 866	3, 725, 093
資産合計	9, 380, 441	9, 769, 086

(単位: 千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当事業年度 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3, 555	453
短期借入金	50, 000	10, 000
未払金	928, 543	695, 273
未払費用	138	10
未払法人税等	88, 875	179, 698
未払消費税等	179, 348	174, 568
前受金	5, 696	6, 120
預り金	11, 279	12, 783
賞与引当金	383, 568	399, 307
役員賞与引当金	11, 331	24, 840
株主優待引当金	44, 685	49, 830
その他	2, 397	2, 859
流動負債合計	1, 709, 419	1, 555, 743
固定負債		
退職給付引当金	628, 451	641, 184
役員退職慰労引当金	10, 652	14, 607
長期未払金	122, 803	86, 777
その他	49, 735	65, 427
固定負債合計	811, 642	807, 996
負債合計	2, 521, 062	2, 363, 740
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 026, 650	1, 026, 650
資本剰余金		
資本準備金	1, 016, 650	1, 016, 650
資本剰余金合計	1, 016, 650	1, 016, 650
利益剰余金		
利益準備金	300	300
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	4, 442, 775	4, 686, 449
利益剰余金合計	4, 443, 075	4, 686, 749
自己株式	△1, 858	△2, 679
株主資本合計	6, 484, 516	6, 727, 370
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	374, 862	677, 975
評価・換算差額等合計	374, 862	677, 975
純資産合計	6, 859, 379	7, 405, 345
負債純資産合計	9, 380, 441	9, 769, 086

# (2) 損益計算書

		(単位:千円)
	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上高	10, 002, 339	10, 627, 251
売上原価	7, 257, 434	7, 691, 845
売上総利益	2, 744, 904	2, 935, 406
販売費及び一般管理費		
役員報酬	136, 838	96, 917
給料及び手当	501, 514	581, 292
賞与引当金繰入額	39, 503	43, 566
役員賞与引当金繰入額	11, 331	24, 840
退職給付費用	6, 360	4, 705
役員退職慰労引当金繰入額	21, 700	5, 238
減価償却費	60, 650	79, 612
広告宣伝費	102, 446	159, 457
その他	961, 079	975, 867
販売費及び一般管理費合計	1, 841, 424	1, 971, 498
営業利益	903, 479	963, 907
営業外収益		
受取利息	557	6, 067
受取手数料	636	621
受取賃貸料	-	10, 598
助成金収入	1, 337	2, 029
役員報酬返納額	-	5, 949
その他	137	1, 233
営業外収益合計	2, 668	26, 499
営業外費用		
支払利息	301	379
賃貸原価	-	10, 230
障がい者雇用納付金	-	2,650
その他	-	5
営業外費用合計	301	13, 264
経常利益	905, 846	977, 142
特別利益		
固定資産売却益	<b>%</b> 1 69, 544	<b>%</b> 1 17, 203
特別利益合計	69, 544	17, 203
特別損失		
事業撤退損失	23, 038	-
過年度決算訂正関連費用等	-	<b>%</b> 2 65, 074
固定資産除却損	12, 036	-
減損損失	2, 895	-
役員退職慰労引当金繰入額	3, 150	-
特別損失合計	41, 121	65, 074
税引前当期純利益	934, 269	929, 271
法人税、住民税及び事業税	136, 790	216, 745
法人税等調整額	186, 436	62, 952
法人税等合計	323, 227	279, 697
当期純利益	611, 042	649, 573

# (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自2023年10月1日 至2024年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本								
		資本剰	剰余金	利益剰余金					
	資本金	<i>//m</i> → <i>///m</i> /±= /	次 ナポリヘ ヘ ヘラ	111 光 淮 / 井 八	その他利益剰余金	11분제 / / / 기			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	1, 026, 650	1, 016, 650	1, 016, 650	300	4, 237, 651	4, 237, 951			
当期変動額									
剰余金の配当					△405, 917	△405, 917			
当期純利益					611, 042	611, 042			
自己株式の取得									
株主資本以外の項目 の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	205, 124	205, 124			
当期末残高	1, 026, 650	1, 016, 650	1, 016, 650	300	4, 442, 775	4, 443, 075			

株主資本		資本	評価・換		
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	純資産合計
当期首残高	△1, 315	6, 279, 935	255, 892	255, 892	6, 535, 828
当期変動額					
剰余金の配当		△405, 917			△405, 917
当期純利益		611, 042			611, 042
自己株式の取得	△543	△543			△543
株主資本以外の項目 の 当期変動額(純額)			118, 970	118, 970	118, 970
当期変動額合計	△543	204, 581	118, 970	118, 970	323, 551
当期末残高	△1,858	6, 484, 516	374, 862	374, 862	6, 859, 379

# 当事業年度(自2024年10月1日 至2025年9月30日)

(単位:千円)

		資本剰余金			利益剰余金		
	資本金	次十准件人	次十到人人人司	資本剰余金合計 利益準備金	その他利益剰余金	利益剰余金合計	
		資本準備金	資本利宗金合計		繰越利益剰余金		
当期首残高	1, 026, 650	1, 016, 650	1, 016, 650	300	4, 442, 775	4, 443, 075	
当期変動額							
剰余金の配当					△405, 900	△405 <b>,</b> 900	
当期純利益					649, 573	649, 573	
自己株式の取得							
株主資本以外の項目							
の							
当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	-	-	-	_	243, 673	243, 673	
当期末残高	1, 026, 650	1, 016, 650	1, 016, 650	300	4, 686, 449	4, 686, 749	

	lu s				
	株主	貸本	評価・換		
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	純資産合計
当期首残高	△1,858	6, 484, 516	374, 862	374, 862	6, 859, 379
当期変動額					
剰余金の配当		△405, 900			△405, 900
当期純利益		649, 573			649, 573
自己株式の取得	△820	△820			△820
株主資本以外の項目 の 当期変動額(純額)			303, 112	303, 112	303, 112
当期変動額合計	△820	242, 853	303, 112	303, 112	545, 965
当期末残高	△2, 679	6, 727, 370	677, 975	677, 975	7, 405, 345

# (4) キャッシュ・フロー計算書

		(単位:千円)
	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	934, 269	929, 271
減価償却費	134, 127	127, 832
減損損失	2, 895	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	23, 394	15, 739
株主優待引当金の増減額(△は減少)	2, 155	5, 145
退職給付引当金の増減額(△は減少)	33, 210	12, 733
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 475, 439$	3, 954
受取利息及び受取配当金	△557	△6, 067
助成金収入	$\triangle 1,337$	△2, 029
支払利息	301	379
事業撤退損失	23, 038	-
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4, 527	13, 509
固定資産除売却損益(△は益)	△57, 507	$\triangle 17,203$
売上債権の増減額 (△は増加)	△52, 674	△212, 910
棚卸資産の増減額(△は増加)	△11, 041	△5, 524
前払費用の増減額(△は増加)	△10, 139	△11,076
未払金の増減額(△は減少)	242, 908	△232, 655
未払消費税等の増減額(△は減少)	33, 500	△4, 098
長期未払金の増減額(△は減少)	$\triangle 129,629$	△36, 026
その他	△59, 769	△18, 948
小計	627, 178	562, 023
利息及び配当金の受取額	557	6, 067
助成金の受取額	1, 337	2, 029
利息の支払額	△300	△330
法人税等の支払額	△56, 421	△124, 545
営業活動によるキャッシュ・フロー	572, 350	445, 244
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△32, 230	△106, 170
有形固定資産の売却による収入	69, 543	18, 250
無形固定資産の取得による支出	△24, 038	△125, 700
関係会社出資金の払込による支出	-	△131, 164
貸付金の回収による収入	427	374
敷金及び保証金の差入による支出	△2, 339	△18, 719
敷金及び保証金の回収による収入	1, 273	4, 123
預り保証金の返還による支出	-	△49, 635
預り保証金の受入による収入	100	65, 427
その他	△600	△600
投資活動によるキャッシュ・フロー	12, 136	△343, 813
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	△40, 000
自己株式の取得による支出	△543	△820
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△891	-
配当金の支払額	△405, 311	△405, 899
財務活動によるキャッシュ・フロー	△406, 745	△446, 719
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	177, 741	△345, 288
現金及び現金同等物の期首残高	4, 310, 800	4, 488, 541
現金及び現金同等物の期末残高	4, 488, 541	4, 143, 252

#### (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

#### (損益計算書関係に関する注記)

#### ※1 固定資産売却益

前事業年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日) 主なものは機械及び装置の売却によるものであります。

当事業年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日) 主なものは機械及び装置の売却によるものであります。

#### ※2 過年度決算訂正関連費用等

当事業年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

当社が行った雇用調整助成金の申請内容に疑義が判明し、社内調査を行った結果、申請内容に不適切な内容が認められたため、特別調査委員会を設置し、調査を行いました。これに伴う特別調査委員会による調査費用及び過年度決算の訂正に要する費用から、対応する役員賠償責任保険による保険金収入10,000千円を相殺した金額を「過年度決算訂正関連費用等」として特別損失に計上しております。

#### (セグメント情報等)

#### 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、「設計開発アウトソーシング事業」、「美容・健康商品製造販売事業」及び「不動産賃貸事業」の3つを報告セグメントとしております。

設計開発アウトソーシング事業は、当社が手掛けておりますハイエンド3次元CAD(以下「3D-CAD」)をツールとした機械・機械部品の設計開発及びソフトウエア開発を行っております。同開発業務は業務形態別に派遣業務と請負業務(受託型・常駐型)に区分されます。その他、3D-CAD教育業務、解析業務を行っております。

美容・健康商品製造販売事業は、水素水等の製造販売を行っております。

また、不動産賃貸事業は、当社が所有する賃貸ビル(三鷹市1フロア)の全フロアを顧客企業に賃貸しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。 報告セグメント利益又は損失は、営業利益又は損失であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報 前事業年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント					-1-1-1	
	設計開発 アウトソー シング事業	3Dプリント 事業	美容・健康商 品製造販売 事業	不動産賃貸 事業	合計	調整額 (注)1	財務諸表計上額
売上高							
外部顧客への売上高	9, 845, 602	38, 035	57, 757	60, 943	10, 002, 339	_	10, 002, 339
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	_	_	89, 804	_	89, 804	△89, 804	_
計	9, 845, 602	38, 035	147, 562	60, 943	10, 092, 144	△89, 804	10, 002, 339
セグメント利益又は 損失 (△)	1, 756, 863	△11, 234	△984	26, 415	1, 771, 059	△867, 580	903, 479
セグメント資産	1, 753, 212	_	215, 771	735, 260	2, 704, 244	6, 676, 197	9, 380, 441
その他の項目							
減価償却費	63, 423	5, 489	7, 663	7, 302	83, 879	50, 247	134, 127
減損損失	2, 895	5, 955	_	_	8, 851	_	8, 851
有形固定資産及び無 形固定資産の 増加額	34, 338	_	239	_	34, 577	3, 577	38, 155

### (注)1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失 ( $\triangle$ ) の調整額 $\triangle$ 867,580千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
- (2) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社の金融資産(現金及び預金、投資有価証券等)及び管理部門に係る資産であります。
- (3) 減価償却費の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るものであります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るものであります。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当事業年度の「3Dプリント事業」セグメントにおいて23,038千円(減損損失5,955千円含む)の事業撤退損失を計上しております。

# 当事業年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント					
	設計開発 アウトソー シング事業	美容・健康商 品製造販売 事業	不動産賃貸 事業	合計	調整額 (注)1	財務諸表計上額
売上高	7 717	7 217				
外部顧客への売上高	10, 517, 560	49, 640	60, 050	10, 627, 251	_	10, 627, 251
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	_	95, 143	_	95, 143	△95, 143	_
計	10, 517, 560	144, 784	60, 050	10, 722, 394	△95, 143	10, 627, 251
セグメント利益	1, 839, 391	23, 011	21, 572	1, 883, 975	△920, 068	963, 907
セグメント資産	2, 093, 179	213, 025	743, 333	3, 049, 539	6, 719, 547	9, 769, 086
その他の項目						
減価償却費	51, 315	10, 459	7, 302	69, 077	58, 755	127, 832
有形固定資産及び無 形固定資産の 増加額	143, 804	12, 421	_	156, 226	75, 085	231, 311

## (注)1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△920,068千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
- (2) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社の金融資産(現金及び預金、投資有価証券等)及び管理部門に係る資産であります。
- (3) 減価償却費の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るものであります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るものであります。

### 2. 報告セグメントの変更等に関する情報

前事業年度において、3Dプリント事業を廃止したことに伴い、当事業年度から「3Dプリント事業」の報告セグメントを廃止しております。

## (持分法損益等)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産額	1,723.72円	1,861.03円
1株当たり当期純利益	153. 55円	163. 24円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

# 2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度末 (2024年9月30日)	当事業年度末 (2025年9月30日)
純資産の部の合計額(千円)	6, 859, 379	7, 405, 345
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	6, 859, 379	7, 405, 345
普通株式の発行済株式数(株)	3, 980, 000	3, 980, 000
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	3, 979, 414	3, 979, 158

# 3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
当期純利益(千円)	611, 042	649, 573
普通株主に帰属しない金額(千円)	_	_
普通株式に係る当期純利益(千円)	611, 042	649, 573
普通株式の期中平均株式数(株)	3, 979, 500	3, 979, 300

# (重要な後発事象)

該当事項はありません。